

ポーランドと聞くと悲劇的な歴史のある国だとまず思い浮かべる。それは何度も他国の侵略を受けてきたからである。ヨーロッパにおいて小国ではないがまわりをロシア・プロイセン・オーストリア・フランスなどの超大国に囲まれていたことから地政学的に国土を蹂躪される立場にあった。ポーランド史は「抵抗と挫折」という言葉で語られることが多い。これは度々蜂起を起こすが毎回失敗するということである。またほかにも文化において優れたものや人物など思い当たる。日本人にはポーランドはポルトガルと間違われることが多い。種子島に鉄砲を伝来させた人たちだと思われる。一方ポーランドはオランダとよく間違われるという。これは英語の表記が似ているからといわれている。日本にとってはポーランドとはあまり馴染みのない国だが、ポーランドには様々な歴史があり世界史において大きな役割や関わりを持った国であると考えられる。

まずポーランドの歴史の始まりは、7世紀ごろに現在のポーランドの地に定住し農耕を営むいくつかの部族が現れたことである。10世紀ごろそれらの部族の中心であったポラニェ族の君主ミェシュコ一世が周辺の諸部族を統合して築いたピャスト朝ポーランド王国の創始者となった。ポーランド最初の国王である。このピャスト朝断絶ののち、ドイツ騎士団という共通の敵をもつリトアニアと組み大国となった。このルネサンス期にはコペルニクスによるこれまでの地球を中心にはほかの星が回っているという天動説に対義する太陽を中心に地球が回っているという地動説を主張し、天文学において非常に大きな貢献を残した。こののちのバロック時代にはヤン三世ソビェスキと王妃マリシェンカのために建てられた、ヴィラヌフ宮殿がある。18世紀には内戦やロシアによる議会への介入により大国の地位をなくしていた、そのなかにありポーランド国王選挙でスタニスワフ・アウグスト・ポニャトフスキが選出された。彼はポーランド最後の王となる。彼はポーランドを立て直そうと改革に取り組んだがほとんどなにもできなかったが彼は文化・芸術の発展に取り組んだ。カナレットという画家に当時のワルシャワを描写させた。これは第二次大戦後のポーランドの復興に際して貴重な資料となった。ほかにヨーロッパ初の文部省を設置するなど尽力した。ロシアの介入に反発し武装蜂起したが破れ、これがロシア・プロイセン・オーストリアによる第一次ポーランド分割へとつながった。これによってポーランドは一度目の滅亡を迎えた。1776年のアメリカ独立宣言に際しての戦いにおいて2人のポーランド人が活躍した。のちに3人の大統領から賞賛を受けるなどポーランド人はアメリカでも活躍していた。ロシア・プロイセンによる第二次ポーランド分割、ロシア・プロイセン・オーストリアによる第三次ポーランド分割によって再び消滅した。ナポレオンによってワルシャワ公国として復活したがナポレオンの敗北によるウィーン会議によって再び分割された(第四次ポーランド分割)。そして1918年の第一次世界大戦によってプロイセン・オーストリア・ロシアなどの帝国が滅亡し、ベルサイユ条約によってポーランド(第二)共和国とし

て独立国と認められ 123 年ぶりに独立国としての地位を確立させた。しかし独立国家としての国はすぐに崩壊した。第二次世界大戦の勃発である。ドイツと不可侵条約を結んでいたが破棄され、9月1日にドイツ軍が侵攻してきた。東へと撤退したポーランド軍であったが17日、今度は不可侵条約を破棄したソ連軍が侵攻してきた。ポーランドは蜂起したがそれも敵わず、ドイツ軍によって1ヶ月たらずでワルシャワは陥落した。独ソ不可侵条約のもと第五次ポーランド分割によって、ポーランドはわずか20年ほどで再び姿を消した。だがポーランドは亡命政府をつくり必死な抵抗を行っていた。そしてポーランドの歴史において最も残酷な部分であるホロコーストが行われた。ゲットーに送られ強制労働や大量虐殺が行われた。当時のポーランドの人口の約10%を占めていた350万人のユダヤ人は戦後わずか5万人ほどしかいなかった。1945年には連合国軍によりドイツは敗北しソ連の侵攻によってポーランドは解放された。それに伴ってポーランドはソ連によって実権を握られることとなり社会主義時代となった。その後ソ連の解体などの東欧改革による民主化運動によって現在のポーランド共和国となった。

ポーランドと日本はまったく関係のない国と思われているが、日本人によるポーランド孤児の救済や外交官の小野寺信、杉原千畝の駐留により欧州の情勢などの重要情報を入手するなど重要な場所であったなど関係があった。また杉原はビザ給付などで多くの人を助けた。そして現在でも交流が続いている。ポーランドの歴史を見ていくと抵抗と挫折を繰り返し、何度も国家の崩壊があったが民主化を達成し現代にも残っている。ポーランドがこのような歴史にあったのは大国による侵攻や重要な拠点であったからである。世界史においてポーランドは大きな役割や関わりを持った国である。